

小松市教育委員会会議録

会議名	令和2年第7回小松市教育委員会定例会					
開会月日	令和2年5月15日(金)	場所	教育長室			
会議時間	(開会) 午前1時30分～(閉会) 3時					
休憩時間	①(休憩) 午前・午後 時 分～(再開) 午前・午後 時 分 ②(休憩) 午前・午後 時 分～(再開) 午前・午後 時 分					
委員の出席	教育長	石黒 和彦	出席	委員	北村 嘉章	出席
	委員	吉原 慎吾	出席	委員	中惣 恭子	出席
	委員	勝木 克子	出席	出席委員 4名 欠席委員 0名		
出席説明者	教育次長 吉田 和広	欠席	シニアマネージャー 道端 祐一郎		出席	
	未来の教育課長兼 教育研究センター所長 表 久美子	出席	図書館長兼南部図書館長 神田 和明		出席	
	教育庶務課長 東谷 勝美	出席	教育庶務課専門官 唐木 和也		出席	
	事務局次長兼 学校教育課長 廣田 恵子	出席	青少年育成課長 松野 真弓		出席	
	ひとつものづくり科学館 副館長 浅野 幸恵	出席	市立高校事務長 三ツ橋 薫		出席	
	図書館副館長 山崎 みどり	出席	博物館・美術館館長 二木 裕子		出席	
書記	教育庶務課参事 寺田 喜朗	出席				
傍聴者	1 名					
会議に付した議題	【議案】					
	・議案第14号 小松市社会教育委員の選任について(青少年育成課)					
	・議案第15号 小松市美術品購入基金条例の一部を改正する条例について (博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館)					
	【報告事項】					
	・新型コロナウイルス感染症への対応について(教育委員会事務局)					
	・令和元年度教育相談の概況について(教育研究センター)					
	・臨時休校中の小中学校の取り組みについて(学校教育課)					
	・「学びの道しるべ」実現プランについて(青少年育成課)					
	・第63回全国社会教育研究大会石川大会について(青少年育成課)					
	・ひとつものづくり科学館4月報告について(ひとつものづくり科学館)					
・令和2年度における重点取り組みについて(市立高校)						

教育委員会報告

令和2年5月15日

【議案】

議案第14号 小松市社会教育委員の選任について	
所管部課名	青少年育成課
内 容	今年度は改選時期にあたり、関係機関に委員の推薦を依頼した。全国大会の準備もあり、小中の校長会長以外は再任となった。
教育委員等の意見	なし
	議案第13号 承認

議案第15号 小松市美術品購入基金条例の一部を改正する条例について	
所管部課名	博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館
内 容	市立博物館の美術品を円滑かつ効率的に購入することを目的として設置されている条例。今年4月に市内の博物館、美術館の設置条例を統合した条例が施行されたことを機に、市立博物館だけでなく市内の美術館に展示する作品の制作や購入にも活用できるものとし、併せて小松の美術工芸品のさらなる魅力発信や市民の美術振興を図っていくため改正するもの。
教育委員等の意見	【北村委員】 市内作家作品の制作や購入に大いに活用してほしい。
	議案第14号 承認

【報告事項】

件 名	新型コロナウイルス感染症への対応について
所管部課名	教育委員会事務局
内 容	【東谷教育庶務課長】 国の補正予算対応分として、学校において感染症対策の徹底を図るための各種物品購入費用、GIGA スクール構想加速のため小学1年生から4年生、中学2、3年生にも1人1台端末を前倒しする費

	<p>用を計上した。</p> <p>市の単独予算分として、学校給食キャンセルに伴う費用、学校及び放課後児童クラブにおける手洗い自動水栓の設置等に係る費用、家庭でも食育推進に協力いただくための「食育奨励給付金」支給費用を計上した。</p>
教育委員等の意見	<p>【吉原委員】</p> <p>端末が増えるので、学校の通信インフラも増強してほしい。</p>
回 答	<p>【表センター長】</p> <p>令和2年3月の市議会において小中学校だけでなく市立高校でも高速無線LAN整備の予算措置がなされており、現在整備中である。</p>

件 名	令和元年度教育相談の概況について
所管部課名	教育研究センター
内 容	<p>昨年度行った相談は335人、延べ5,196回で増加傾向となっている。年3回学校を通じて保護者にチラシを配布していることから認知度もあがってきている。チラシには専門スタッフがいることや相談体制が整っていることを記載している。相談内容は不登校や発達に関するものが多い。各学期の中頃に相談が増える傾向にある。</p>
教育委員等の意見	<p>【北村委員】</p> <p>児童・生徒の気持ちや家庭環境に気を配り、相談につなげてほしい。特にいじめの芽は早めに摘んでほしい。また、変化に気づくには経験が必要だと思うので、若手の先生への指導もお願いしたい。</p>

件 名	臨時休校中の小中学校の取り組みについて
所管部課名	学校教育課
内 容	<p>休校中の家庭学習の心配に配慮して、家庭学習の進め方は時間割表で提供し生活リズムが乱れないようにしている。内容は復習だけでなく、先取りができそうなものも課題として出している。中学生の予習はテレビ小松の番組で放送し、視聴できない生徒にはDVDを配布している。</p> <p>県立学校が20日から分散登校を始める予定なので、小松市でも22日から29日までの期間で分散登校を予定している。</p>
教育委員等の意見	<p>【北村委員】</p> <p>休校中の対応はいろいろな配慮があり全般的に良かったと思う。</p> <p>【勝木委員】</p>

	小学生対象の授業番組があっても良かったのではないかと。
回 答	【廣田課長】 小学生は自分で行動をコントロールすることが難しく、ついつい見すぎてしまうこともあるので、双方向で個別に対応できるプリントとした。

件 名	「学びの道しるべ」実現プランについて
所管部課名	青少年育成課
内 容	「小松市教育大綱2020」と「学びの道しるべ」を改定したので、平成25年12月に作成した「小松っ子憲章」の見直しを行った。学校や社会教育施設に掲示して周知を図っていききたい。
教育委員等の意見	なし

件 名	第63回全国社会教育研究大会石川大会について
所管部課名	青少年育成課
内 容	今年3月の教育委員会会議で報告できなかった開催趣旨が固まったので報告するもの。全国大会では勸進帳の精神を参加者に感じていただける内容となるよう工夫していききたい。
教育委員等の意見	なし

件 名	ひとつものづくり科学館4月報告について
所管部課名	ひとつものづくり科学館
内 容	4月10日から全館休館となっているので、9日までの報告となる。山崎館長によるスペーストークは中止となったが事前に質問を提出してもらっていたので、館長に回答いただきホームページで公開した。また、4月5日の「金星探査機あかつき 新たな惑星科学を切り拓く」はオンライン開催に切り替えて実施した。6月に予定されている講演会もオンラインで開催できないかを検討している。
教育委員等の意見	なし

件名	令和2年度における重点取り組みについて
所管部課名	市立高校
内容	<p>今年度、高大連携クラスを新設し、大学や企業等との連携による特別事業を実施する。また、英語や数学の学習ではAIを組み込んだアプリを活用するなど、きめ細かな習熟度別授業を行う。芸術コースでは日本大学芸術学部との連携を進める。</p> <p>教育環境向上のため、グループワークしやすい机や椅子を備えたアクティブラーニング教室を新設し、主体的に学べるようにする。</p> <p>生徒募集では早めに中学校訪問を開始し、体験入学や説明会を行い、積極的にPRしていきたい。</p>
教育委員等の意見	<p>【北村委員】</p> <p>県教育委員会からの総合訪問を受けてはどうか。</p> <p>オンラインであれば著名な方に指導してもらえないのではないか。</p>
回答	<p>【三ツ橋事務長】</p> <p>教科毎に県から指導主事に来ていただき指導を受けている。</p> <p>オンラインは教員と検討していきたい。</p>

【その他】

件名	次回教育委員会会議日程について
内容	<p>日時：令和2年6月5日（金）午後1時30分</p> <p>場所：オンライン</p>

【教育委員からの意見・提言】

吉原委員	特になし
中惣委員	学校現場で医療従事者に感謝を伝えられる機会があると良いのではないかと。
勝木委員	これから気温が上がると熱中症の危険が高まる。今年はマスクをしているので特に注意してほしい。
北村委員	新型コロナウイルスへの対策でオンライン会議など新しい取り組みが注目されている。マイナスな面が多いがプラスの発想でアイデアを出して乗り越えてほしい。